

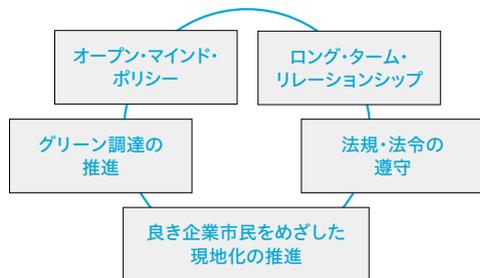
サプライチェーン

調達基本方針

調達の基本方針として5つの基本的な考え方に基づき、世界各地で環境・品質・納期・コストに優れた部品・資材・設備の調達活動を展開しています。国籍・企業規模に制約を設けず公平・公正な取引の機会を提供し、仕入さまとの長期にわたる健全で良好な取引関係を築くことを明文化し活動しています。

仕入さまの選定にあたっては、年度での総合評価に基づき、発注方針を定期的に見直しています。

[調達の基本的な考え方]



仕入さまとの連携強化

毎年4月に主要仕入さまへ「調達方針説明会」を開催し、事業環境やグループ方針、調達基本方針の説明を通じて、安全・防災、CSR、品質確保、基盤強化、競争力確保など各種活動と目標を共有し、連携をしています。また、品質・原価低減・安定供給において、優秀な成績を収めた仕入さまを称え表彰しています。



調達方針説明会

[2022年度の取り組み]

安全・防災	<ul style="list-style-type: none"> ●災害ゼロ実現 ●リスクアセスメントの推進 ●防災監査と火災発生防止
品質確保	<ul style="list-style-type: none"> ●不具合ゼロへのこだわり ●重要部品仕入さまの監査と改善
競争力確保	<ul style="list-style-type: none"> ●グローバルでの競争の加速 ●現場力向上による競争力強化
基盤強化	<ul style="list-style-type: none"> ●BCPへの取り組み ●カーボンニュートラル戦略
CSR	<ul style="list-style-type: none"> ●CSRガイドラインの普及

従業員への教育・研修

仕入さまへのCSR浸透の観点で、役割を担う社内調達部に教育を実施するとともに、法令遵守の観点から、東海理化グループ従業員向けの下請法教育も定期的に行っています。

パートナーシップ構築宣言

サプライチェーン全体での取引先の皆さまとの共存共栄と新たな連携による付加価値向上をめざし、「パートナーシップ構築宣言」を策定・公表しています。



パートナーシップ構築宣言ロゴ

仕入さま支援

仕入さまの体質強化、そしてステークホルダーからの期待が高まるサプライチェーンでの環境、人権尊重、労働安全他サステナビリティへの取り組みについて、支援を実施しています。具体的には、各社の現場を訪問して諸活動(カーボンニュートラル活動、品質改善、BCP、生産性向上)および重要仕入さま向け研修(人権尊重)を行っています。

仕入さまと一体となった活動を通じ、サプライチェーンの基盤強化を継続的に進めてまいります。